

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成 26 年 7 月 17 日 (2014.7.17)

【公開番号】特開 2012-111231 (P2012-111231A)
【公開日】平成 24 年 6 月 14 日 (2012.6.14)
【年通号数】公開・登録公報 2012-023
【出願番号】特願 2011-239239 (P2011-239239)
【国際特許分類】

B 4 1 N 1/24 (2006.01)

【F I】

B 4 1 N 1/24

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 6 月 2 日 (2014.6.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スクリーン紗と、
前記スクリーン紗に、スウオード硬度 50 以上であるウレタン樹脂が分散された水性ウレタンエマルジョンおよび着色剤を含有する樹脂組成物を塗布することにより形成された樹脂塗膜と、
を有することを特徴とするレーザ製版用スクリーン印刷用版。

【請求項 2】

樹脂組成物が、さらに、カゼインを含有することを特徴とする請求項 1 記載のレーザ製版用スクリーン印刷用版。

【請求項 3】

樹脂組成物が、さらに、水性カルボジイミドを含有することを特徴とする請求項 1 または 2 記載のレーザ製版用スクリーン印刷用版。

【請求項 4】

樹脂組成物が、樹脂組成物全量に対して、着色剤を 0.1 ~ 20 重量% 含有することを特徴とする請求項 1 ~ 3 いずれか 1 項に記載のレーザ製版用スクリーン印刷用版。

【請求項 5】

樹脂塗膜上にフィルムが積層されてなることを特徴とする請求項 1 ~ 4 いずれか 1 項に記載のレーザ製版用スクリーン印刷用版。

【請求項 6】

フィルムが、ポリイミド系フィルム、ポリエーテルイミド系フィルム、ポリアミド系フィルム、または、水性ウレタンエマルジョンおよび着色剤を含有する樹脂組成物から形成されてなるフィルム、であることを特徴とする請求項 5 記載のレーザ製版用スクリーン印刷用版。

【請求項 7】

スクリーン紗に、水性ウレタンエマルジョンおよび着色剤を含有する樹脂組成物を塗布することにより、スクリーン紗に樹脂塗膜を形成することを特徴とするレーザ製版用スクリーン印刷用版の製造方法。

【請求項 8】

スクリーン紗に、水性ウレタンエマルジョンおよび着色剤を含有する樹脂組成物を塗布

することにより、スクリーン紗に樹脂塗膜を形成し、前記樹脂塗膜を接着剤として、前記樹脂塗膜上に、

ポリイミド系フィルム、ポリエーテルイミド系フィルム、ポリアミド系フィルム、および、水性ウレタンエマルションと着色剤とを含有する樹脂組成物から形成されてなるフィルムからなる群より選ばれるフィルムを接着させることを特徴とするレーザ製版用スクリーン印刷用版の製造方法。

【請求項 9】

請求項 1 ～ 6 いずれか 1 項に記載のレーザ製版用スクリーン印刷用版にレーザ光を照射することにより、樹脂塗膜、または、前記フィルムおよび樹脂塗膜に所定パターンの開口を形成することを特徴とするスクリーン印刷版の製造方法。

【請求項 10】

請求項 9 記載のスクリーン印刷版の製造方法により製造されたスクリーン印刷版。